

秋田オルガンかわら版の会 主催

つなぐ音楽のながる 音のプリズムコンサート

☆ピアノ曲をオルガンで
☆チェンバロ曲をオルガンで
☆オーケストラ曲をオルガンで
☆朗読と一緒にオルガンで
☆オルガン曲は勿論オルガンで

2024.
5/25 土

14:00~

《13:30開場/16:00終演予定》

アトリオン音楽ホール



工藤 大誠



渡部 依子



横山 記代



磯 万里奈



黒木 香乃



倉橋 三紀子



香取 智子



加賀屋 淳(朗読)



鈴木 浩子



浦 恵美

全席自由：4月1日（月）発売開始

一般前売／1,000円

（小学生以下無料）

当日券／1,500円

プレイガイド

○さきがけニュースカフェ

<問い合わせ先>

秋田オルガンかわら版事務局

HP問い合わせフォーム または FAX専用018-884-3335



<プログラム>

サン・サーンス：動物の謝肉祭より

ブルグミュラー：25の練習曲より

J. S. バッハ：幻想曲ト長調

J. ブレ：天使のワルツ

ほか

<後援>

秋田県・秋田県教育委員会

つなぐ♪つながる 音のプリズム

パイプオルガンは鍵盤を押すと、あらかじめ選んだパイプに風が送られて音が出ます。それぞれ個性あるパイプを組み合わせ、曲にふさわしい音を探すのはとても大変ですが、とても楽しい作業です。多くの魅力的な音を持つアトリオンのオルガンが、作品に新たな生命を吹き込む時のときめきや喜びを、演奏する私たちだけでなく、多くの方たちにも感じていただければと願っています。

オルガンはまるで虹の光を発するプリズムのように、美しい音を輝かせます。

秋田オルガンかわら版の会

当会は1997年5月に発足したパイプオルガン愛好者の会です。

当初は個人レッスンや会報発行のみの活動でしたが、コンサートや他団体との交流、定期的な公開講座などを開催し、2009年からは大仙市立大川西根小学校のオルガンイベント企画なども手がけ、その活動の幅をどんどん広げております。

2014年には国民文化祭に参加し、たくさんの方々にパイプオルガンという楽器の魅力を伝えてきました。

コロナ禍で大きな活動を制限されておりましたが、久しぶりにアトリオンの音楽ホールでコンサートを開催できることを会員一同楽しみにしており、たくさんの方に足を運んでいただける企画を練ってお待ちしております。どうぞお誘い合わせの上お越し下さい。



朗読
加賀屋 淳
(かがやじゅん)



オルガン
香取 智子
(かとりともこ)

日本演出者協会会員

1970年9月18日 秋田市生まれ

1986年 高校在学中より秋田市にて演劇活動を開始。

1994年「プロデュースチームウィルパワー」(2005年に劇団組織に。2013年劇団名を「ウィルパワー」に改称)を結成。代表に就く。以降、劇団上演作品ほとんどの脚本・演出を担当。

2003年秋田市民劇場退団後は劇団ウィルパワーの活動を中心に秋田市内を中心に演劇活動を行う。演劇作品のほか2021年 音楽朗読劇 こまちの旅 (「ふるさと秋田文学賞」受賞作品動画)の台本も手掛ける。

国立音楽大学ピアノ、オルガン専攻卒業、同大学院、スイス・ジュネーブ音楽院修了。ソリストとしてヨーロッパ、日本各地で演奏。1991-2019年、秋田アトリオン音楽ホール専属オルガニスト。2019年、クラウド・ファンディングによるチェンバロを横手市に導入。県南地域の人々が気軽にバロック音楽を楽しめる環境づくりを目指す。ワークショップ等、教育普及活動に積極的に取り組み高い評価を得る。オルガンを故吉田寛、L. ロッグ、通奏低音奏法を故C. ジャコテ各氏に師事。M. スペンサー氏をはじめ、様々なワークショップデザインを学ぶ。日本基督教団西千葉教会オルガニスト。